

祇園新橋地域のまちづくりをすすめる、ひとつの集まりとして「祇園新橋まちづくり部」は活動をしています。「祇園新橋まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

第29回 意見交換会のご案内

来年どうする？ 祇園白川宵桜ライトアップ

今年 は 中 止 し て ど う な っ た ？

【日時】2017年4月11日(火) 午後1時30分~3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

祇園新橋を大切に思う皆さまのご参加お待ちしております！

報 告

祇園新橋景観づくり協議会設立総会

3月18日(土)、竹香さんの2階をお借りして、祇園新橋景観づくり協議会の設立総会が行われました。

総会の参加者は91名(うち議長委任59名)に上りました。

提案された協議会の設立と今後の活動方針は当初の案のまま採決が行われ、承認されました。

早速、3月30日(木)には京都市に地域景観づくり協議会認定の申請をしております(^)



設立総会には、参加者のほかに、東山区区長をはじめ15名の来賓がありました。

また、運営には京都市景観まちづくりセンターや京都女子大学にサポートしていただきました。

ありがとうございました。m(_ _)m

《本年度の体制》

代表 奥田 朋子 (白梅)
副代表 秋山 敏郎 (元吉町町内会 会長)
永田 一郎 (糸り萬)
谷口 真輝子 (萬治郎)
富田 貫之 (祇園新橋まちづくり部 部長)
幹事 井上 健 (登希代)

《本年度の活動》

- ・京都市の地域景観づくり協議会の認定申請
- ・地域景観づくり計画書策定 等

《ご挨拶》

このような大役を頂戴し、身の引き締まる思いです。皆様と祇園への熱い思いを形にしていきたいと思っております。

宜しく願い致します。

白梅 奥田 朋子

白 川 桜 の お 掃 除

地域の誇りでもある桜。散った後も綺麗なままに、みんなで落花をお掃除をしましょう♪

【日時】2017年4月16日(日) 午前9時~10時

※雨天時は中止いたします。

【集合】辰巳大明神前

【申込】不要です。ほうき、ゴミ袋等を各自でご用意してご参加ください。

【共催】白川を美しくする会

第 28 回意見交換会では、祇園新橋まちづくり協議会の設立に向けた総会が間近に迫るなか、今後を見据えたご提案や意見が活発に出されました。

様々な意見はよりよい協議会活動につながります。意見交換会という場に
限らず、皆様のお声をお待ちしています。

また、京都女子大学・諏訪ゼミの学生さんから、結婚式前撮り事業者の調査について途中報告がありました。撮影マナーについては、前撮り業者だけの問題ではないとの意見が参加者からでました。



3月14日(火)「登希代の2かい」にて。参加者は18名でした。

【意見交換会メモ】

1. 祇園新橋景観づくり協議会 Q&A

■ (報告) 4月から「元吉町まちづくり部」を、祇園新橋まちづくり部に改称。

- ・ 毎月発行されるまちづくりニュースはとても良い取組だと思う。
- ・ 町内会長が常任役員になるが、協議会の対象区域内ではない方もいるので、町内会長は、相談役的、顧問的ポジションのほうが良いのでは？
- ・ 2年後の役員改選の時には、今のような問題も考えてもらえたら。
- ・ 伝建地区以外の人に、議決権は与えない方がよいと考えている。
- ・ 組織づくりは、性善説ではなく、性悪説にもとづいてやるべきかと思う。
- ・ 会費は、連合会からの補助金という話だが、連合会のいうことを聞かないといけないということにならないか、考え方が違う時にどうするかを想定した方が良いのでは。
- ・ 伝建地区でも、いろいろな問題は起こっている。人のつながりを作っていくことが大事ではないか。
- ・ 1年くらいかけて、具体的な計画をまとめていきたい。皆さんにも参加いただきたい。

● 今回いただいたご意見は、引き続き検討していきたいと思います。

まずは、協議の受け皿となる器を作り、そこから、体制を固めていきたいと考えています。

2. 結婚式前撮り事業者の調査について途中報告 (京都女子大学・諏訪ゼミから説明)

- ・ 京女としては、中立的な立場で事業者へのヒアリングを行った。
- ・ 11社に打診し、3社は断られた。ヒアリングできたのは現在のところ3社。
- ・ 事業者 A: 祇園・白川のプランがあるが、許可はとっていない。他のロケ地では、取っているところもある。暗黙の了解かと思っている。地域に迷惑をかけたいとは思っていない。配慮しつつ撮影しているつもりである。
- ・ 事業者 B: 事前連絡をしている、とのこと。←どこに？道路使用許可をとれば、地元と話がくる。警察や景観政策に連絡をすれば、地元と話がくるようにはなっているが…。

←誰に申請してよいか分からないのでは？権限の明確化や、申請の受け皿が必要か？

- ・ 最近業者者に頼まない人も多い。インスタグラムの写真を見て、上手な人(セミプロ、愛好家)に撮影を依頼するケースも増えているようだ。祇園新橋は、許可なく撮れるとの話になっている。
- ・ 事業者ではないセミプロ、愛好家のほうが、マナーが悪い
- ・ 夜は車を連ねて、外車、カスタムカーなどをとっている。注意しても、運転者は「すぐ動かせるから」と言い、結局1時間くらいやっていたりする。車の上に女性が乗っていたりする。
- ・ 祇園町南側は、素人カメラマンも行儀はよい。八朔など。カメラマンの周りの観光客がややこしい。

3. 報告その他

- ・ 2017年の活動計画は次回の意見交換会に持ち越します。
- (掃除) 桜が散り終わる頃を見計らって掃除をします。4月16日(日)9:00~。川には下りません。
- (テレビ取材等) 4月15日放送のプラタモリで祇園が出ます。
- ・ 他の特番でもNHKの取材依頼がきて、4月初旬のロケで調整しています。
- (桜のライトアップ) 今年は行いません。
- (玉垣) 桜の時期には名前が入る予定。
- (景観賞) 授賞式があり、審査委員奨励賞をいただきました。

「祇園新橋まちづくり部」に名称を変更いたしました！

2015年(平成27年)4月より元吉町まちづくり部として活動してきましたが、祇園新橋景観づくり協議会の設立にあわせ、祇園新橋地域の皆様がより活動に参加しやすくなるよう、この4月より改称いたしました。

これまで通り、楽しく気軽に、でも積極的に活動することを目指します！よろしくお願いたします m(_)_m

祇園新橋まちづくり部 部長 富田 貴之